

師走 残すところ1ヶ月

今年も残すところ1ヶ月足らずになり、何かと気ぜわしく感じられます。また、12月に入り周りの景色もめっきり冬めいてました。暖冬とはいえ子ども達の登下校する姿もとても寒そうです。マスクを着用して登校する姿も多く見られます。

学校では、2学期のまとめの学習に入っています。子ども達は、学習に運動に一生懸命励んでいます。2学期に学習したことをしっかり身につけられるようにしていきます。また、冬休みまで残り2週間、健康に注意して元気に登校してほしいです。



寒そうに登校する子ども達



放射線学習

12月6日(木)放射線学習を行いました。コミュニティ福島の佐々木清先生をお迎えして、1、2年生は、放射線量の測定実験と放射線、放射性物質から身を守るということについて学習しました。

3～6年生は、霧箱工作と自然鉱石やラドンガスを使った放射線の飛跡実験を行い、放射線と放射性物質の違いを学習しました。

高郷地区は福島第1原発から離れた場所であり、あまり放射線について関心が高くありません。しかし、大人になった時、福島県ということから思わぬ誤解を受けることがないとは言えません。放射線に対して正しい知識を持っておくことは大切なことです。子ども達は、話をよく聞いて学習していました。



ゲームやさんへようこそ

12月4日(火)1年生と2年生の交流学習を行いました。「ゲームやさんへようこそ」という学習で1年生が自分たちで手作りした、松ぼっくりのけん玉や的入れゲーム、魚釣りゲームを2年生を招待して遊んでもらう活動です。

1年生は、自分の言葉で一生懸命ゲームの説明をします。そして、2年生は、説明をしっかりと聞いて、上手にゲームに取り組んでいました。また、賞品のメダルや折り紙を2年生に渡す1年生の顔には満足そうな笑みがあふれていました。

